

2021年7月29日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

平世美装株式会社に投資実行

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン3号投資事業有限責任組合(以下総称して「弊社」)は本日付で、平世美装株式会社(本社 千葉県木更津市、代表取締役社長 久保田 悟、以下「平世美装」)への投資を実行いたしましたのでお知らせします。

平世美装は、1996年の創業以来、鉄塔や橋梁等の社会インフラを中心に塗装工事の実績を積み重ねてまいりました。特に、特殊な技術が求められる送電鉄塔塗装において業界随一の塗装技術を擁しており、業界トップクラスの評価と高い信頼を得ています。

我が国の社会インフラは高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念されています。本件は、重大な社会的責任を担う同社に対して成長支援を行うことで、同産業の持続的な発展に寄与することを目的としております。

また、弊社の既存投資先で、鋼構造物塗装工事を主業とする株式会社 NITTO との事業シナジー創出による更なる企業価値向上を支援いたします。独立した個別企業であった両社が、「競争(Competition)」を超えて「協調(Cooperation)」関係を形成するコーペティション(Co-opetition)戦略により、名実ともに業界を代表するリーディングカンパニーグループになることを目指してまいります。

なお、新組織体制としては、代表取締役社長は久保田悟氏が続投し、弊社から新たに取締役及び監査役数名を派遣いたします。

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 19 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を誇る。現在は、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営中。2002 年以來、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア、岩田産業、エスエーティ、リードプラス、理光フロートテクノロジーなど、開示可能なエクイティ投資先だけで 約 50 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(IFC)竹江、高杉 連絡先:090-5560-6309